

十年間好きなだけイキらせてきた義妹を
ついにワカラせる時が来た

～種付けレ●プ編～





- 作中には、犯罪的な描写、暴力的な描写が含まれています。模倣などを行わない、フィクションと現実の区別がつく方のみご閲覧ください。
- 18歳未満の方の購入、閲覧を禁止します。
- 無断での転載、複製、ネット上へのアップロードを禁止します。
- 登場人物はすべて18歳以上です。



オレの名前は
和空瀬 タクヤ
25歳

実家暮らしの
会社員



いって
きまーす…



ゴッ!?

ヤ

いいから
早く行けっ!!

バカ
タクヤ!!



カツ



はあ…
仕事
行きたく
ねえなあ…







みつきと
初めて会った
のは十年程前…



ワカラせる
ときがっ!!!



みつき
挨拶しなさい

ふんっ

生意気な
ガキだ…

とは思った

…が

あまりの
可愛さにオレは
一瞬で一目惚れ
してしまった

その後オレは
必死にみつきと
仲良くする
ようにつとめた

父親と新しい
母親に心配を
かけないため
というのも
あったが

それ以上に
オレ自身が
みつきと
仲良くなり
たかった



しかし…

これが生来の
性格という
ものなのか…

優しくすれば
するほど

みつきはどんどん
オレにイキリ散らかす
ようになっていった

ここ数年はもう
ほとんどゴミ
扱いと言って
いいレベルだ

だがそんな
状況でもオレは
みつきの好きに
させてやった…

なぜか？

理由はただ
ひとつ…

「将来…絶対に
みつきをオレの
モノにする」

そう心に
決めていた
からだ

いつの日か…

猛烈な逆転ワカラセ
レ●●プをキメてやり…

一生オレの嫁
兼メス奴隷として
生きていくことを
誓わせる

日頃の屈辱は
「その日」に
千倍返しして
やればいい

そう思うことで
なんとか怒りを
興奮へと転換し
やり過ごしてきた



この十年間…
「その日」のことを
想像しなかった夜は…

孕め
オラア
アアア!!

一度たりとも
なかった



そんなオレの
胸の内も
知らないで…

彼氏だと…!!



許される
はずがない!!

みつきがオレ
以外のオスの
モノになる
ことなど…

絶対にあつて
はならない!!

そして
身体の方も…



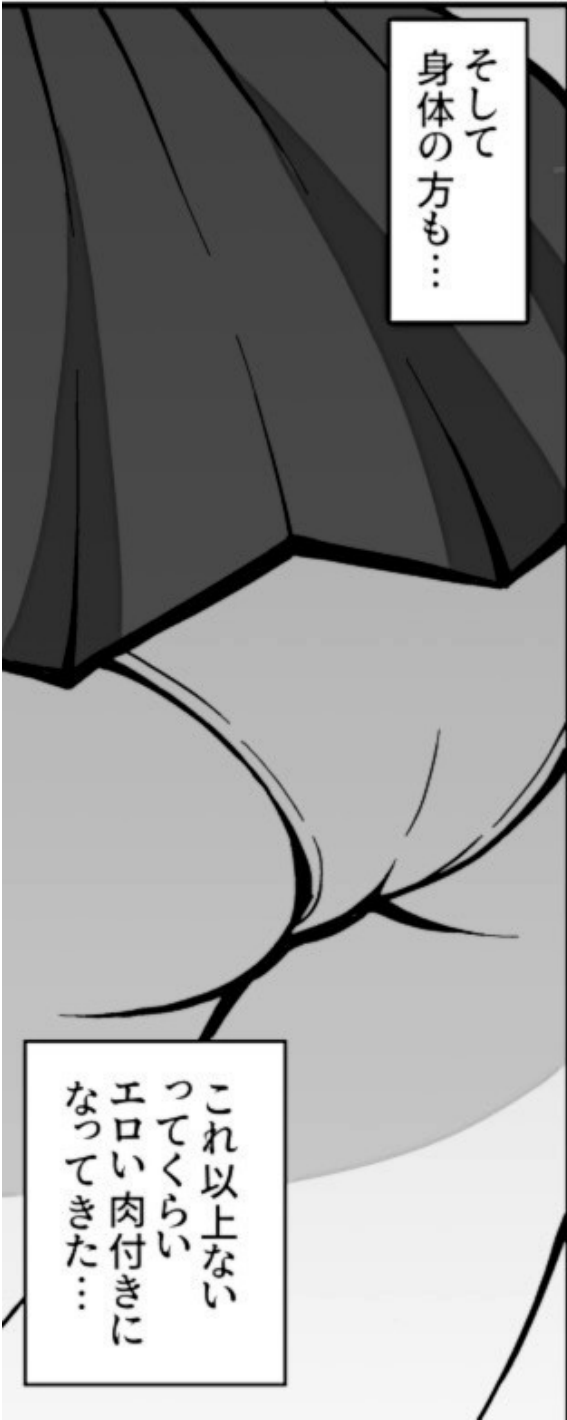
●みつきは今年で
5才になった

義務教育も
終わったし

種付けも可能



これ以上ない
つてくらい
エロい肉付きに
なってきた…







よおしし…
ヤルぞ…っ!!



くく…
何も知らずに
呑気にイキって
やがる…



徹底的に
ワカラせて
やるからな!!

みつきいっ
いっいっ
っ!!!



ヤッて
やるぞおっ!!

お前がオレの
所有物で
あること…

この
二日間で…





オラァッ!!

きゃあっ!

えっ!?

ミャ

ミャ



いきっ!?

ミャッ



なっ...
何して
んのよっ!

バカタク...



いたっ!?

やっ...!
やめっ...!

ブル

ブル



ブル



きゃあああ
あああ!!

ブル

ブル



やめてっ！
何でこんな
ことするのよ!?

あ？

お前がいつまで
経ってもイキツた
まんまだから

兄としてそろそろ
ワカラせてやん
ないといけないなと
思ったんだよ

っーことでっ！

まずは種付け
キメるところから
始めるぞ！

グイク

た…
種付けっ!?

バカッ!!

頭おかしく
なったん
じゃないの!?

冗談
やめて!!

冗談？

このガチ勃起
見てもそう
思うかっ!?

ひいっ!!

グイク

おーし
いくぞっ！

みつっきっ！

お前の●5才
キツキツ新品
ミニマンコにっ！

お兄ちゃんの
超極太チ●ポ
思いつきり
ぶち込んで
やるからな！！

凄まじい興奮で
全身が燃え
あがりそうだ…

メスヤレ！！

メスヤレ！！

痙攣する
メス穴…

震える乳房…

妄想ではない…

目の前にあるのは
まごうことなき
現実世界の
みつきの肉体…！

はへっ
…！！

はへっ
…！！

ついに…
ついに…
来たのだ…

この瞬間…!!!

十年間
待ち続けたっ…！！

だっ



入った…!!

ブルッ♡

おああ
ああ…♡

おあっ♡

ブルッ♡



この
温もり!

ブルッ…

ブルッ…



この
柔らかさ!

これがっ
…!!
みつきの肉!!

この
肌ざわり!



この
ぬめりっ!

ツクツク♡

この
吸いつき!

ツクツク♡



この
締めり!

これがっ
…!!
みつきの
マ●コ!!

ツクツク♡

きぼち
いいっ!!

きぼち
よ過ぎるうあ
ああああ
!!!

想像は遥かに
超える快感!

これが
セックス!

これが
ワカラセ
●プラセ
!!

十年も耐えた
甲斐があった!

十年耐えた
からこそその...

この征服感!!

この優越感!!

この解放感!!



ウッウッ!?

グッグッ!!

ウッウッ



ウッウッ

うおっ!?
この痙攣!!

みつき
お前っ!!
孕んだ
のか!?

お兄ちゃんの
精子入った
のか!?

ウッウッ!

グッグッ

みつぎ
いいっ!!

どうやら
種付けが成功
したようだ

ブルブル
ブルブル

んんん

よかった…

本当に
よかった…

これでもう
他のオスに
みつぎを奪われる
心配もなくなった

ああ…

なんだこの
幸福感…

レレレ
レレレ

涙が出てくる…

はへっ♡

はへっ♡

オレのメスっ♡

オレの遺伝子が
入ったオレ専用の
メスっ♡

種付け成功の
余韻が収まらない
オレは

その後も本能に
身を任せみつぎを
プレスし続けた

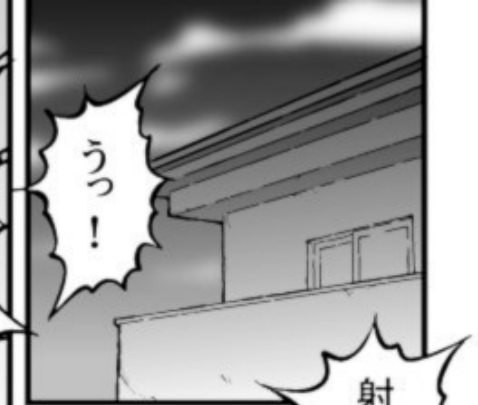
パァン!!
パァン!!
パァン!!



うほあっ♡

ゴウゴウ

ガシッ!



うっ!



射精るっ!!

ガシッ



みつきからは
あのイキツた様子は
まったく感じられ
なくなっていた

ひとまず己の無力さを
ワカらせることはできた
と言っていたらう



はっ!

はっ!



ふっ...

5時間は
プレスした
だろうか

気がつけば
日が沈んで
いた



まだまだ
プレスし続けたい
気持ちもあったが：

さすがに
腹が減った



オレは
台所に
移動する
ことにした

一旦
栄養補給を
するため



後ろから
突くのも
いいっ♡



手短に
栄養補給を
済ませる



ゼリー飲料と
スポーツ
ドリンクで



ほっ

よっ

すぐさま
鬼ピストンを
再開させても
よかったが…

まだ先は長い

オレは
リビングに
移り…



休憩がてら
母乳搾りを
楽しむこと
にした

しばらく
ソファーに
座って



ふんっ!!

んっ!?



噴けっ
つってん
だろが!!!

噴け
オラッ!

オラッ!



んー?

みつきが
悪かった
でえすっ!

ごべん
なぞあいつ!

許じで
ぐだ
ざあい...



こんな
もんで...

十年間オレに
対してどんな態度
取り続けてきたか
分かってるのか?

みつぎ
お前なあ...





んふうっ ♡

んふうっ ♡

んふうっ ♡

あっ ♡

あっ ♡

うあっ ♡



●5才
妹ナマ母乳!
うま
過ぎるっ!!

はあっ……!!
はあっ……!!

ぷはへあっ!!!



精子飛び
出ちまった
じゃないか

めちやくちや
マ●コ締め
つけてきたから

みつきも
人生初の
噴乳:
気持ち
よかった
みたいだな



ああ:
また嬉し涙が
出てきた:

はあ:
なんて
幸せな
時間だ:

ふーっ:
:

誰かから
メッセージが
きたようだ

オレが飲乳を
キメていると
テーブルの上
にあった
みつきの
スマホが
震え始めた



もしかして
例の彼氏
からか...?



ひいっ!!



ダッ...
ダメエツ!!

やめてっ!!!



やめてっ!!!

見ない
でええええ
ええ!!!



!?

メッセージを見ていくと

意外な事実が判明した



まず…

昨日みつきが「彼氏」と言っていたメッセージの相手は…



どうやら彼氏ではなくただの同級生の男子ようだ

そしてみつきはその男子から告白された…が「すでに好きな人がいる」という理由でそれを断った…



…ってなんだと!?

その「好きな人」ってのが…

オ…

オレのこと!?

もう一度あるから…

今日

なあ。お前が昨日言った好きな人ってお前の兄さんのことだよな?

本気なのか? 大丈夫なのか?

みつき お前っ!!

オレのこと好きだったのか!?





みつきの
マ●コが急激に
締まり始めた



オレの言葉を
聞いた途端に



オレは互いの
性器を通じて…

みつきは
口を開けな
かったが…



その思いを
感じ取った

ニギニギ♡

みつきはずっと
オレのことが
好きだったのだ…

間違い
ない…

潤んだ
みつきの瞳と
向かい合った
瞬間…

み…
みつき…

オレの中で
何かが弾けた…





オレもっ!!

ズット!!

お前の
ことがっ!!

ジュウジュウ!!

ジュウジュウ!!

ジュウジュウ!!



好きだった
んだあああ
ああー!!!

グッ!!

ジュウジュウ!!

ジュウジュウ!!

完全に
無意識
だった…

愛してる!!!

気がつけば
オレは愛の言葉を
叫びながら

みつきを犯し
回していた

愛してる!!!

一生
オレの
モノツ!!!

オレの
モノツ!!!

オレが心の
奥底で

これほどまで強く
みつきのことを
愛していたとは…

自分自身でも
認識できて
いなかった

絶対に
手放さ
ない!!!

いや
今思えば…

「認識しない
ようにしていた」
のだろう

みつきの
年齢…

家族の
関係…

そういったことを
考えると早まって
過ちを犯すことは
できない

オレの嫁っ!!

オレの嫁っ!!

強制結婚っ!!

だから「その感情」
だけは無意識に
封印していたのだ
これまでずっと…

そして
それは…

おそらく
みつきも
同じだった
のだろう





解き放たれた
十年分の思いを
届けるべく…

一撃一撃
魂をこめて
膣奥を
突いていく

おほっ♡

射精るっ♡

射精るっ♡

おほっ♡



うほあああ
ああ♡♡♡

そしてみつきも
またその思いに
応えるように

全力で膣を締め
精液を己の体内に
噴射させていく

ドッ!!

ドッ!!

ドッ!!

ドッ!!

♡♡♡

ドッ!!

ドッ!!





みつぎいっ
いっ—っ
!!!

ガッ
♡

ゴッ
ゴッ!!



おっ♡
おっ♡

好きだっ♡

好きだあ
—
おあおあ
♡♡♡

ゴッ♡

ゴッ♡

そこから
先のことは
よく覚えて
いない

夢のような
幸福感の中…
ただひたすらに
性器を擦り続けた

愛するメスの
その小さな肉穴で

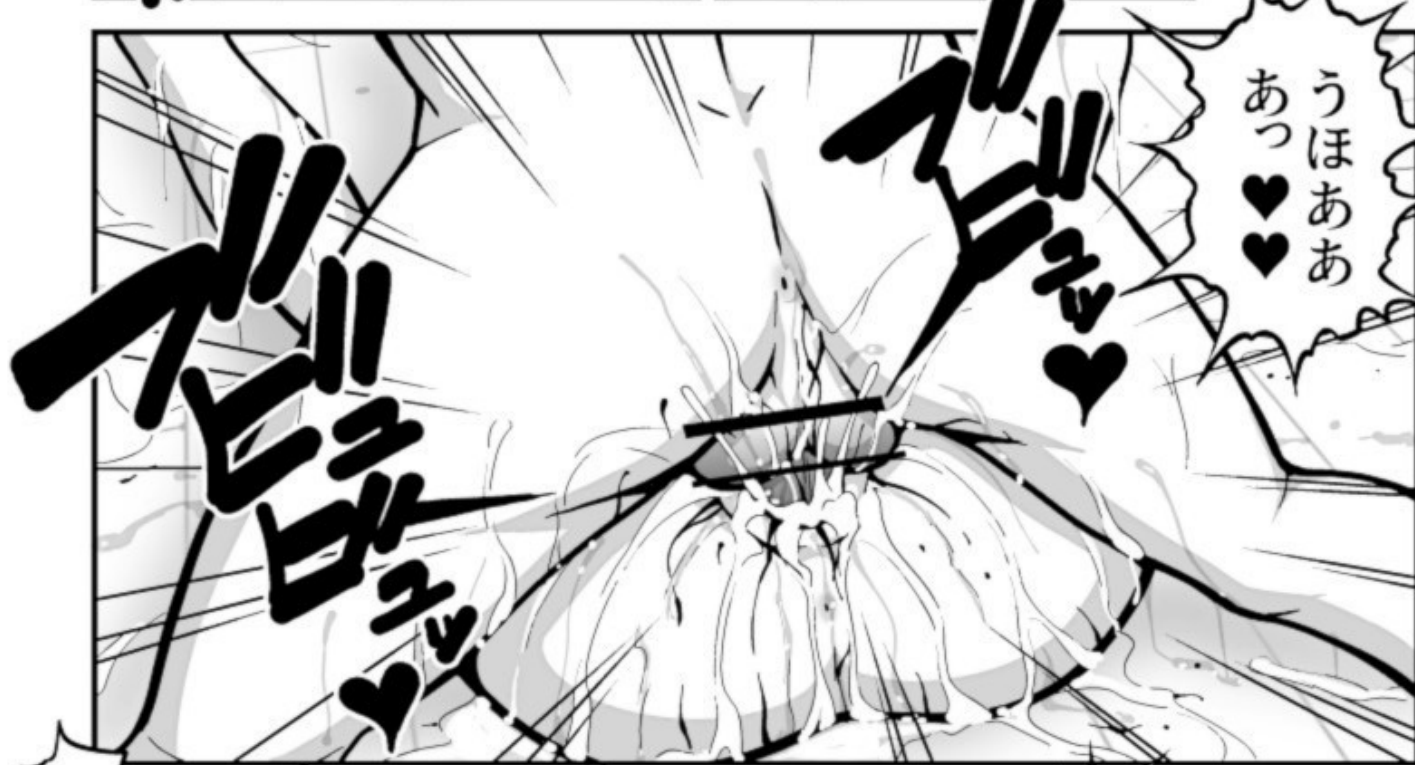
ゴッ!!
ゴッ!!
ゴッ!!
ゴッ!!



おふっ!?



翌朝...



うほああ
あっ♡♡

はあーっ...

はあーっ...

そのまま眠りに
ついてしまっ
たようだ...

おっ♡

爽快な
射精とともに
目が覚めた



おっ♡

この柔らかな
肉の感触…

この濃厚な
母乳の味…

んぷっ♡

んぷっ♡

ぷはっ！

間違いない…

夢ではない…

ついにオレは
みつきを
自分のモノに
したのだ…！！





起きろ

みつき

起きろ

どうだ?

フム...

お兄ちゃんの
レ●プ...

フム...

すごかった
だろ?

イキッ!!



いいか?
お前はもうオレの
所有メスだ

これからは
イキツたり
せずに...

ちゃんと
お兄ちゃんに
尽くして生きて
いくんだぞ

ワカッたな?

ワッ
アッ
アッ
アッ



はぎや
あっ!!

おほっ!

図星つかれて
精液噴水しや
がった!

かわいい
なく♡
お前は♡

あ...
あ...

よろし
そんなやあ
そろそろっ...

上の口も
下の口と同じ
くらい素直に
なるように...

鬼調教
始めるか!

ウソ...?

まだ
やるの?

当たり前
だろ

昨日が
レ●プ日

今日が
調教日だ

むしろ
こっからが
本番だぞ

昨日以上に
お前のこと
グチャグチャに
するけど...

今後の幸せな
主従関係を
築くために
必要なこと
なんだ

頑張るん
だぞ♡

ひ...



サークル紹介

MURAIMURARA

純愛レ●プ or 無差別レ●プ

